

**三菱自動車、2026 年度上期の『デリカ D:5』販売台数が 2 期連続で過去最高を更新
～6 年連続で前年同期を上回る販売を達成～**

三菱自動車工業株式会社（以下三菱自動車）は、オールラウンドミニバン『デリカ D:5』の 2026 年度上期（2026 年 4 月～9 月）販売台数が前年同期比 24%増の 16,798 台^{*1}となり、2007 年 1 月の『デリカ D:5』発売以降、上期販売台数として 2 期連続で過去最高を記録したと発表しました。2025 年度に過去最高の販売となった勢いを維持し、引き続き堅調な販売を続けています。

^{*1}：一般社団法人 日本自動車販売協会連合会調べ

『デリカ D:5』は、SUV 人気やアウトドア志向の高まりを背景に、SUV の優れた走破性とミニバンならではの快適性・利便性を融合させたオールラウンドミニバンとして、多くのお客様から支持をいただいています。2013 年のクリーンディーゼルエンジン搭載に加え、2019 年には新たなフロントフェイスを採用する大幅改良を実施しました。

さらに 2026 年には、SUV テイストを強めたエクステリアデザインの採用に加え、三菱自動車独自の四輪制御技術である車両運動統合制御システム「S-AWC」を搭載するなど、継続的な商品力強化を推進してきました。こうした「デリカらしさ」を磨き上げた力強いデザインや S-AWC による安心感・走破性がお客様から高く評価され、新規のお客様からの支持に加え、歴代デリカオーナーからの継続的な支持も販売を力強く後押ししています。その結果、2020 年度上期以降、6 年連続で前年同期を上回る販売を達成しました。



デリカ D:5

『デリカ』は 1968 年に初代モデルを発売して以来、「様々な道路状況において、確実に乗員や荷物を目的地まで運ぶクルマ」として、長年にわたりお客様に支持されています。初代『デリカ』から『デリカスターワゴン』（2～3 代目）、『デリカスペースギア』（4 代目）、『デリカ D:5』（5 代目）へと進化し、歴代モデルでの累計販売台数は約 140 万台となっています。『デリカ D:5』は発売から 19 年間で 31 万台を超える販売となり、三菱自動車らしいユニークな商品として国内販売を牽引しています。

三菱自動車 代表執行役副社長（営業担当） 五十嵐 京矢のコメント

「『デリカ D:5』が多くのお客様にご支持いただいていることを大変嬉しく思います。『デリカ D:5』は、SUVの走破性とミニバンの快適性を高次元で融合させた唯一無二の商品として、その魅力を高め続け商品力を向上させるとともに、お客様の多様なライフスタイルに応えてきました。

本年9月に世界初披露した新型『パジェロ』も、その価値を象徴する商品のひとつです。今後も『デリカ』『パジェロ』『アウトランダー』をはじめとする個性ある商品を通じて、お客様に新たな体験と安心をお届けし、三菱自動車ブランドのさらなる成長につなげてまいります」

『デリカ D:5』車種サイト

https://www.mitsubishi-motors.co.jp/lineup/delica_d5/index.html

三菱自動車について

三菱自動車は、ラリー活動で培った四輪制御技術と、長年にわたり蓄積してきた電動車開発の知見を有する自動車メーカーです。ルノー・日産アライアンスの一員として、日本およびアセアン諸国に生産拠点をもち、グローバルで約28,000名の従業員が働いています。プラグインハイブリッドEVの『アウトランダーPHEV』、ピックアップトラック『トライトン』、軽自動車『デリカミニ』など、あらゆる路面状況や使用環境に対応可能な商品ラインアップを通じて、お客様の冒険心を喚起し、心豊かなモビリティライフを提供することを目指しています。三菱自動車は、鍛え上げた四輪制御技術や電動化技術を活かした「三菱自動車らしい」個性的な商品を創出すべく、技術をさらに磨き上げ、真摯にクルマづくりに向き合い、引き続きお客様にワクワクするようなモビリティライフをお届けしてまいります。詳細については、当社ホームページをご覧ください。

<https://www.mitsubishi-motors.com/jp/company/information/index.html>

以上